

新型コロナウイルス感染症の患者の発生について

本日4月3日(金)、県保健環境センターの検査により、新型コロナウイルス感染症の患者が1例確認されました。

この患者は、感染が疑われたため、本日、帰国者・接触者外来において検体採取し、上記センターにおいて検査が実施されたものです。

新型コロナウイルス感染症の患者の発生は県内13例目です。

本件については、濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査を行っています。

【患者概要】

(1) 年 齢：20歳代

(2) 性 別：男性

(3) 居住地：府中町

(4) 職 業：会社員

(5) 症状・経過：

3月30日(月) 発熱(38.5℃)

3月31日(火) 医療機関を受診

4月2日(木) 微熱(37.5℃)、咽頭痛、頭痛、味覚嗅覚障害

4月3日(金) 症状継続のため、帰国者・接触者外来において検体採取
PCR検査の結果、新型コロナウイルス陽性
感染症指定医療機関に入院予定

(6) 行動歴：

3月28日(土)まで 京都市在住

3月29日(日)から 府中町に転入

行動の際は常時マスクを着用していた。

(7) 同居家族：3名(現在、症状なし)

【県民の皆様へ】

○今後とも関係機関と密に連携しながら、迅速で正確な情報提供に努めてまいります。

○日常生活では手洗いや咳エチケットを徹底し、できるだけ人混みの多い場所や換気の悪い場所を避けるなど、より一層注意していただくようお願いします。

○風邪の症状が見られるときは学校や会社を休み、37.5℃以上の発熱が4日以上(高齢者、基礎疾患等がある方は2日程度)続いた場合や、強いだるさや息苦しさがある場合には、必ず最寄りの相談窓口連絡し、その指示に従っていただくようお願いします。

お 願 い

報道機関各位におかれましては、感染症法の精神に基づき、プライバシー保護及び風評被害について格段の御配慮をお願いします。